

3年1組 授業実践報告 7月

教科：理科 単元：音のふしぎ

授業のねらい：はじいたり、こすったりして音の大きさが変わったときも、もののふるえ方が変わること理解することができる。

活動の様子：

太くて長い輪ゴムを箱にかけて、はじいてみよう。



【実験方法について話し合う様子】

糸を強くこすったら、弱くこすったときより、中の紙が飛び跳ねたよ。



【条件を変えて音やふるえを調べる様子】

授業後の児童の発表より：



大きい音が出たときは、ふるえ方も大きかった。

音の大きさが変わると物のふるえ方もかわることが分かった。

